

# 弘法大師空海のことば100

## — 行動と教え —

ふくだ りょうせい

福田亮成 著 ▼46判・並製カバー・240頁・定価 二、〇九〇円

2023年3月刊行



空海の遺文から厳選。史実上の「行動」と現代にも通ずる「教え」を、真言宗僧侶の観点で読み解く一冊。今、生きる人へ届けたい、百のことば。

### 【目次】

はしがき  
おもう

道を学することは当に衣食の資に在るべし『性霊集』第十(定八・一八九)／朝夕涙を流し 日夜に働を含むと雖も、亡魂に益なし『性霊集』第八(定八・一四五)／一たび鐘を打たむ声ごとに、当に願わくば 衆生三界の苦を脱れて菩提を得見せしむべし『性霊集』第九(定八・一七二)／病人もし医人を敬い、方薬を信じて 心を至して服餌すれば疾すなわち徐癒す『秘蔵宝輪卷中(定三・二三八)他

### もつめる

逝者は化して金剛の躬となり 留人は変じて如意の身とならん『性霊集』第七(定八・二〇〇)／心暗きときは、即ち遇う所悉く禍なり 眼明なるときは、則ち途に触れて皆な宝なり『性霊集』第八(定八・二三七)／御する人なければ速きに致すこと能わず 柁の師なければ深きを越ゆること能わず『性霊集』第十(定八・一九二)／某乙、法縁に限られて、星弄して訴曳することあたわず『高野雜筆集』卷上(定七・二〇四)他

### であう

本心は主、妄念は客なり。本心をば菩提心と名け、亦は仏心と名け、亦は道心と名く。『一切経開題(定四・二七二)』無畏三蔵は、王位を脱躡し 金剛親教は、盃を浮べて来り伝う『性霊集』第二(定八・三三五)／諸尊其の教無量なり、その無数の仏は則ち一衆生之仏なり『平城天皇灌頂文(定五・二二)』虚空尽き、衆生尽き、涅槃尽きなば 我が願いも尽きん『性霊集』第八(定八・一五八)他

### よろこぶ

若し謂く衆生にまた本覚法身有り 仏と平等なり、此の身、此の土は法然として有なるのみ『声字実相義(定三・四八)』星のごとく玉のごとくして黄金の質なり 香味は簞簋に実てるに堪えたるべし『性霊集』第四(定八・六二)／即身成仏の四字を歎ず 即ち是の四字に無辺の義を含ぜり 一切の仏法はこの一句を出でず『即身成仏義(定三・一九)』三等の法門は仏日に住して常に転じ、秘密の加持は機水に応じて断ぜず『性霊集』第七(定八・二〇八)他

### 一言用語解説・索引

#### ◆著者略歴

福田亮成(ふくだ りょうせい)  
一九三七年東京に生まれる。東洋大学文学部仏教学科卒業。川崎大師教学研究所所長、文学博士、などを経て、現在、大正大学名誉教授、種智院大学客員教授、真言宗智山派成就院長老。  
著書・『理趣経の研究—その成立と展開』(国書刊行会)、『空海思想の探究』(大蔵出版)、『空海要語辞典Ⅰ・Ⅳ』、『弘法大師が出会った人々』(以上、山喜房佛書林)、『新・弘法大師の教えと生涯』、『弘法大師の手紙』、『コトバのまんだら(1〜4)』(以上、ノンブル社)、などほか多数。  
弘法大師空海著作の現代語訳も数多く手がける。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
福田亮成著	
法蔵館	
定価 二、〇九〇円	
住所	
弘法大師空海のことば100	
— 行動と教え —	
ISBN:978-4-8318-6072-9 C0015	
お名前	お電話

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

真言宗